



施設の誕生日会でお祝いを受けたフクノさん(左)と夫の三十里さん

みやもり荘で長寿をお祝い(1月31日生まれ) 1月31日
宮守町の浅沼フクノさん100歳

浅沼さんの100歳を祝う会が特別養護老人ホームみやもり荘で開かれ、施設入所者や職員らがお祝いしました。大正12年に宮守村(宮守町宮守)に生まれた浅沼さんは、25歳で三十里さんと結婚。葉タバコ栽培や和牛飼育など、農業を営みながら6人の子どもを育てあげました。現在は、子どもたちや孫、ひ孫に会えることを楽しみに、みやもり荘で夫婦仲良く生活しています。



激励会で決意を新たにした入隊予定者と多田市長

令和5年度自衛隊入隊予定者激励会 2月21日
国民のため活動する自衛官に

自衛隊入隊予定者の激励会が市役所とびあ庁舎で開かれ、入隊予定者4人と関係者が出席。多田市長から激励の言葉と遠野市自衛隊協会から記念品が贈られました。来年度は本市から5人が入隊予定。多賀城駐屯地に着任予定の小水内彪雅さん(遠野緑峰高3年)は、「私たちの活動で世界中が笑顔になり、その笑顔が遠野市にも繋がることを信じて日々精進したい」と決意を述べました。



且井さん(中央)と多田市長、市社会福祉協議会の及川増徳会長

ふれあいホーム薬研淵でお祝い(2月21日生まれ) 2月22日
早瀬町の且井フクさん100歳

且井さんのお祝い会がふれあいホーム薬研淵で開かれ、多田市長や施設利用者、職員らが長寿を祝いました。且井さんは、「たくさんの人に祝ってもらえてうれしい、ありがとう」と元気な声で感謝を伝えました。大正12年に宮守村(宮守町宮守)に生まれ、19歳で故・文治さんと結婚。専業主婦として家庭を守り、1男3女を育てました。現在は、同施設を利用しながら自宅で穏やかに過ごしています。

1月17日 JICA東北センターとの連携覚書締結式
市とJICA東北が連携結ぶ

市と独立行政法人国際協力機構東北センター(JICA東北)が連携覚書を締結しました。世界とつながる遠野を目指し、JICA研修生や職員との交流、市内企業の海外展開促進、グローバル人材の育成——などを協力して取り組みます。多田市長は、「グローバル化が進む中で遠野も変わらなければならない。JICAとタッグを組み、地域の国際化を推進していきたい」と思いを述べました。



多田市長と握手を交わす小林雪治JICA東北センター所長

1月21日 第50回遠野市保育のつどい
趣向凝らした年長さんの晴れ舞台

保育のつどいは市民センター大ホールで開かれ、市内保育園の年長児106人が遊戯や運動表現、劇などを元気いっぱい発表しました。12園(2園合同参加)が11演目を披露。発表後は子どもたちに保護者らの温かい拍手が送られました。出演した古屋敷壮真くん(松崎町)は、「練習をがんばった。側転が上手にできた」とにっこり。父・久男さんは、「みんながよかった。成長を感じた」と目を細めました。



趣向を凝らした遊戯を披露した綾織保育園児

1月21日 自宅で長寿をお祝い(1月20日生まれ)
綾織町の瀬川秀良さん100歳

100歳を迎えた瀬川さんのお祝いが自宅で行われ、家族と介護支援事業所職員らが長寿を祝いました。歌や記念品のお祝いを受けた瀬川さんは「とってもうれしい。サンキュー」と感謝を伝え、お返し之歌を歌って喜びを分かち合いました。北海道教育大学函館校教員養成課程で自然地理の教授を務め定年退職。昭和61年から聞称寺(綾織町)の住職として奉職し、現在も住職を務めながら自宅で生活しています。



100歳を迎えた瀬川さん



1_使用済プラスチックなどを材料に作られた模型など 2_発電機を組み立てる子どもたち 3_SDGsを学ぶ参加者

7 エネルギーを効率的に使う 12 つくる責任 つかう責任 エス・ディー・ジーズ 教えて! SDGs ゴール7&12 「エネルギー」「持続可能な生産と消費」

ピコ水力発電機づくりワークショップ(右記事)では、㈱リコーの職員を講師に、子どもたちがSDGsへの理解を深めました。使用済プラスチックを材料に3Dプリンタで作られた発電機や模型などに触れ、エネルギーの使い方やリサイクルの可能性などを考えました。参加した子どもたちは、「発電した電気で屋根の雪を溶かしたい」「プラスチックで軽い車を作りたい」などの意見を発表しました。

2月4日 ピコ水力発電機づくりワークショップ
実験! 水の力で電気をつくる

同ワークショップ(達曽部地域づくり連絡協議会主催)は達曽部地区センターで開かれ、達曽部小2~5年生と保護者ら約40人が水力発電を学びました。水車の原理で発電するピコ水力発電機を組み立て実験。水道水で水車を回し、数ワットの電気をつくりました。佐藤大雅さん(達曽部小5年)は、「ライトがしっかりついた。水の力が強いと明るさも増した」と学びを深めました。



水道水で直径25mm程のピコ発電機を回し、発電実験をする参加者